

ひだかさんぽ

ぷち

レトロな町のくんびり、紀州ひだかのまち。

来て、見て、遊んで、わかやまのひだか



※最寄りICからの所要時間は各役所への距離を基に計算しています。

ひだかをもっと楽しみたい人はこちらから！



観光ガイドブック「ひだかさんぽ」に飛びます。

美浜町

平成27年度プレミア和歌山認定3商品

食べる

漬け生しらす
鮮度の良いぶりぶりの生しらすを醤油ベースで梅酢をブレンドした特性ダレに漬け込みました。生しらすならではのツルツルとした食感と濃厚な醤油の味がクセになります。



早なれ寿司
紀州伝統の郷土食「なれずし」を食べやすくアレンジしたお寿司です。



松風Ruby
煙樹ヶ浜の松葉堆肥を利用した循環型農業で作られた「松トマト(アイコ)」を使用したゼリーです。



見る

煙樹ヶ浜
約400年前に紀州初代藩主徳川頼宣公が伐採を禁止して以来、今も見事に残っています。夕陽を楽しむなら「潮騒かおる煙樹ヶ浜」の広場がおおすすめです。



パノラマ的に広がる海、空の美しさは、日高エリアでも随一。特に西山ピクニック緑地からの眺めは最高！空と海の境界線を遠目に、遮るものなどない広がる水平線。この景色を見るだけでも美浜を訪れる価値はある。煙樹ヶ浜の大松林周辺を散策したら、いよいよ浜辺に。さざ波と石浜が奏でる耳心地の良い音色。目を閉じ、風に吹かれて、ただ、時間がゆっくり流れる。ここに立つと、それだけで贅沢だと感じるはずだ。



体験する

胡蝶蘭フラワーアレンジメント体験

普段手に取ることのない胡蝶蘭を手にとれる絶好のチャンス！グラスに挿す胡蝶蘭なども作れて楽しいです。



煙樹ヶ浜 松林イメージキャラクター まつりん(左) ぼつくりん(右)



美浜町へのアクセス



御坊駅 美浜町内

◎お問い合わせ

美浜町役場 産業建設課
美浜町和田1138-278
☎ 0738-23-4951



御坊市

寺内町
明治から大正、昭和と日本が近代化していく時代の特性が残る貴重な町並みの散策を楽しむことができます。

見る



体験する

観光農園
冬から春にかけての観光農園では、ハウス一面に広がる花を摘みとることができ、イチゴの食べ放題も楽しめます。また、夏にはメロンも楽しめます。秋には大自然に囲まれた観光みかん園で、もぎたての甘いみかんが食べられます。



宮子姫 イメージキャラクター みーやちゃん

レトロなまち、寺内町を散策

江戸末期から明治前期の商家、大正期の店舗などが現存する寺内町周辺。随所に施された伝統的な建築様式をチェックしたり、雰囲気の良い町並みをぼーっと眺めたり。忙しい日常をしばし忘れて、のんびりと過ごそう。寺内町をひとめぐりしたら、営業距離2.7kmの日本一短いローカル私鉄の紀州鉄道を巡る散歩へ。御坊市街をトコトコ走る車両には御坊市に残るシンデレラストーリー「宮子姫」のイラストが描かれています。



せち焼き

御坊市で生まれたオスメB級グルメ。せち焼きとは、焼きそばを小麦粉を使わずに卵だけで固め、お好み焼き状にまとめたものです。お好み焼きとは違った食感を楽しめます。

食べる



御坊市へのアクセス



◎お問い合わせ

御坊市観光協会
御坊市鷹350 御坊市役所内
☎ 0738-23-5531

日高町



食べる

クエ料理
日高の名物、クエ料理。クエは鍋や刺身にする絶品で、食通をうならせるほどの深い味わい。踏のつた白身は上質な甘味！日高町のクエ鍋が「ニッポン全国鍋グランプリ2016」第3位を獲得！町内の旅館や民宿などで冬季を中心に提供しています。



“クエの町”で 幻の味に迫る！

天然・本クエの本場として知られる日高町。食通がこぞって絶賛する味覚が町内の旅館や民宿で味わえる。そして、シーズン中の冬場には、その贅沢な味わいを求め遠方から訪れる人も多数。そんなまるごと「クエの町」日高では、クエフェアを毎年開催しており、気軽にクエ鍋を堪能することができる。さらに、夏場のハモをはじめ、新鮮な海産物のおいしさにも定評アリ！天然素材の魅力が高評価の、黒竹の日本一の産地としても知られている。



日高の冬の名物はクエ！



黒竹民芸品づくり

日高町で日本一の生産量を誇る珍しい黒い竹「黒竹」竹切りから火あぶりまでの工程を体験することができます。また、黒竹を使った民芸品をつくることもできます。



体験する

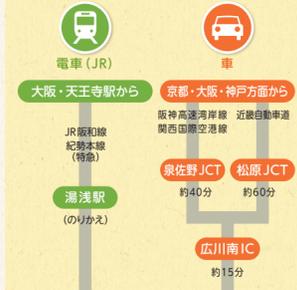
見る

鹿ヶ瀬峠
熊野古道で現存する最長503mの石畳道や茶屋跡が古道の雰囲気をも今に残しています。



日高町 スカウトキャラクター クエ太郎(右)&クエ子(左)

日高町へのアクセス



紀伊内原駅 日高町内

◎お問い合わせ

日高町観光協会
日高町家626 日高町役場内
☎ 0738-63-3806

見た目は涼しい

由良町
Yura-town

見る

白崎海洋公園
白い岩肌とコバルトブルーの海が織り成す景色は、まるでギリシャとトルコの間に位置するエーゲ海を彷彿とさせる。公園内では、オートキャンプ場、カフェ、売店（道の駅）等が整備されています。



“日本のエーゲ海”でシーサイドドライブ！



「日本の清百選」などにも選出され、万葉集にも詠われた名所・白崎海岸。紺碧の海に真っ白い石灰岩が織り成す美しさは、シャッターチャンスの宝庫だ。夕日が沈む時間には、朱色へと移り変わる様子も美しい。また見晴台からは、スノーピーに似た島が見えるので探してみてください。



体験する

由良つり公園&釣堀ランド

釣堀ランドでは、鯛とハマチが入った釣り堀で釣り放題。釣った魚はお土産に最適！初心者の方でも安心、0匹の場合はお土産に、鯛1匹はプレゼント！



由良町マスコットキャラクター ゆらの助

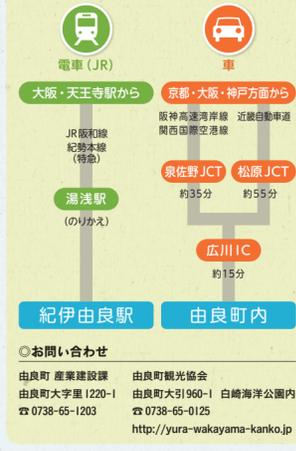
食べる

天狗しょうゆ

醤油伝来の地である由良町の名産品。かけてもつけても煮炊きでもなんでも美味しい万能選手です。



由良町へのアクセス



みなべ町
Minabe-town



世界農業遺産 みなべ・田辺の梅システム

食べる

紀州みなべの南高梅

果肉が厚く、皮は薄くて柔らかい。みなべ町で栽培される梅の8割を占める梅のトップブランドです。



400年にわたり里山を管理し、地域の資源を有効に活用しながら自然に優しい梅を作ってきた、「みなべ・田辺の梅システム」が平成27年12月15日世界農業遺産に認定されました。梅林では春を知らせる白い花の絨毯に癒され、うめ振興館では梅の歴史や特徴を学び、最後はやっぱり、おいしくてヘルシーな梅の味覚を存分に味わうのが、みなべ散策の王道。もちろん、梅に関する体験やっておきのお土産もお忘れなく。紀州備長炭の産地としても有名なので、そちらにも注目！

みなべうめ振興館

日本一のみなべの梅を人物・歴史・文学・サイエンス・環境・雑学など様々な視点で捉えた施設です。



見る



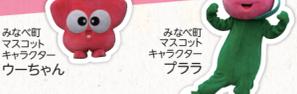
TVでも話題！南高梅をガチャポンに入れてみました。



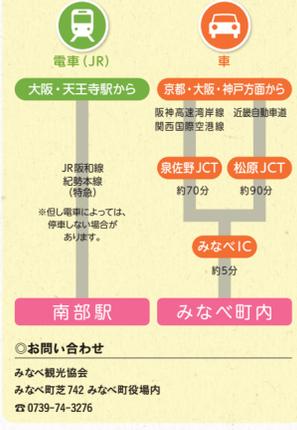
体験する

紀州備長炭風鈴・オブジェづくり体験

熟練の炭焼き職人により焼き上げられた貴重な紀州備長炭を使って風鈴やオブジェ作りを体験いただけます。



みなべ町へのアクセス



印南町
Inami-town

見る

切目川ダム&川又観音サイクリング

切目川ダムの涼やかな水辺や、それを囲む自然豊かな道、またパワースポット、川又観音をレンタルサイクリングで巡ります。



信仰。自然が息つく、みんなのふるさと

全国でも珍しい、ユニークな佇まいの「かえる橋」やマスコットキャラクターなど、カエルをシンボルにした「かえるの里」として知られる印南町。現在も民俗信仰の伝統が数多く残る町でもあり、「おたきさん」と呼ばれる瀧法寺をはじめ、健康祈願のお詣りやパワースポットとして知られる遠方から訪ねて来る人も多く、太陽と黒潮の恵みで育まれた野菜・花・果実などの特産品が豊かで、真妻さわびやかつお節の発祥の地としても有名だ。



印南特産 ミニトマト・エンドウ・小玉スイカ

農業が盛んな印南町。豊かに育った特産のミニトマト、エンドウ、小玉スイカを味わっていただきたいです。



食べる



印南町マスコットキャラクター カックン・エルちゃん



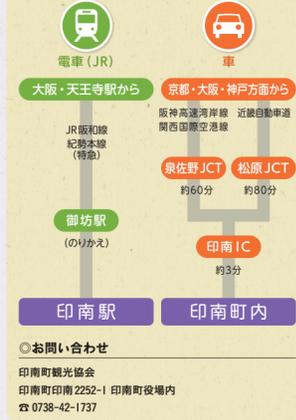
体験する

ラ・グレース乗馬倶楽部で乗馬体験

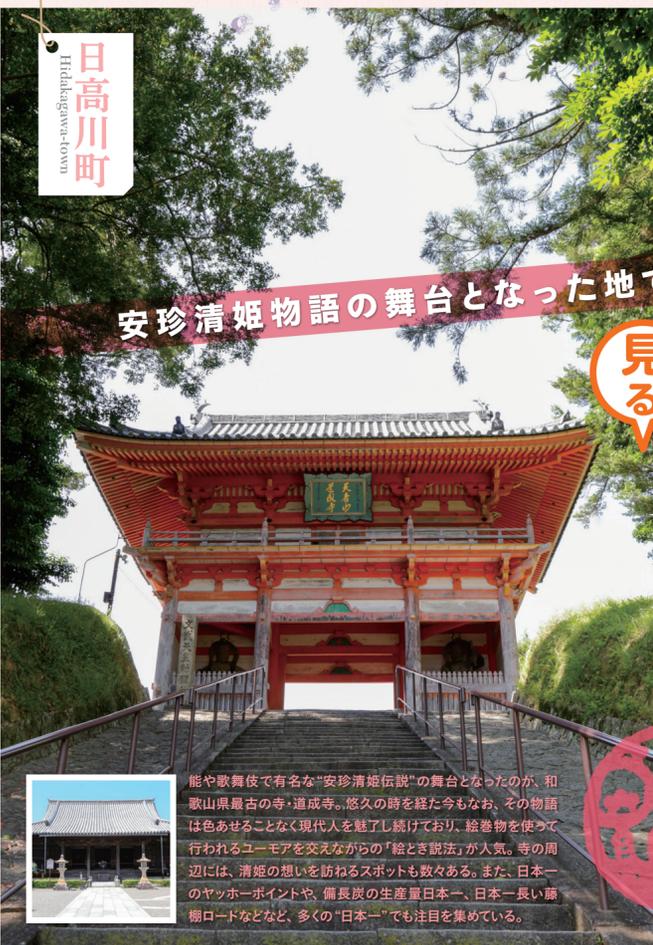
馬場は目的やレベルに応じて3コースあり、初心者から本格的な乗馬競技まで楽しめます。



印南町へのアクセス



日高川町
Hidaka-gawa-town



安珍清姫物語の舞台となった地で、伝説を紐解いてみる

見る

道成寺

和歌山最古の寺で、歌舞伎や文楽の「安珍清姫物語」の舞台として有名です。国宝の千手観音菩薩、日光菩薩、月光菩薩をはじめ、数々の重要文化財が保存されています。

横切堂で、伝説による安珍清姫の絵と踊り合わせ、観覧客に大人気です。

ヤッホーポイント

樺山ダム湖畔にある日本一のヤッホーポイント。4ヶ所で楽しむことができ、きれいなやまびこが返ってくる。恥ずかしがらずに「ヤッホー」と叫んでストレス発散！



体験する



あゆ・あまご加工品

活けあゆとあまごを絡めて開き、絶妙な塩加減と紀州南高梅の梅酢で漬け込み、素材本来の風味を生かし、冷風にて干し上げたあゆ・あまご一夜干しは絶品。

日高川町マスコットキャラクター イメージキャラクター あゆの助



日高川町へのアクセス

